JP セミスタティック ロープ

取扱説明書

EN 1891 適合の伸び率の低いカーンマントルロープ

EN 1891 適合の伸び率の低いフローティングカーンマントルロープ

取扱説明、安全に使用するための注意事項、耐用年数、保管、メンテナンス

この製品は、墜落からの保護を目的とした個人保護用具（PPE）です。使用履歴を把握するためにも、特定のユーザーが個人所有し、管理する必要があります。この取扱説明書には、製品を使用する前に理解しておくべき重要事項が記載されています。
この取扱説明書は必ず製品と一緒にユーザーの手に渡り、製品と共に管理される必要があります。

取扱説明

以下の説明内容を十分に理解し、使用方法を必ず守るようにしてください。この製品は、高所での活動における使用を目的として製造されたものです。ただし、ユーザーの安全を保証するものではありません。
高所での活動には予期できない危険や、天候の変化等の外的危険が伴うため、事故を完全に避けることはできません。
最大限の安全性を確保するには、適切な用具を正しく使用し、安全基準に従う必要があります。それぞれの用具に関する詳しい情報は、専門書等を参考にし、安全な使用方法を習得してください。以下の説明内容は、用具を正しく使用するために重要なものですが、経験や適切な判断力、危険についての知識の代わりとなるものではなく、またユーザーの安全を保証するものではありません。

この製品を使用することができるのは、トレーニングを積んだ人、経験のある人、または適切な指導や監督下にある人に限られます。
身体的及び精神的に良好な状態にない場合、緊急時であるなしに関わらず安全性は損なわれます。
この製品を使用する前に、ユーザーは安全で効果的なレスキュー技術を習得しておく必要があります。
製品の誤った使用方法については、エーデルリッド及び㈱アルテリアは責任を負いかねます。また、この製品の使用から生じた直接的、間接的、偶発的結果またはその他のいかなる損害に対し、エーデルリッド及び㈱アルテリアは一切の責任を負いかねます。

タイプ B のロープについて：タイプ B のロープは非常時における懸垂下降や、適切な下降器（EN 341 適合）を使用しての懸垂下降を目的として製造されています。タイプ B のロープは、タイプ A のロープより破断強度と安全マージンが低いため、産業用途には使用しないでください。墜落の危険は、特にタイプ B のロープを使用する場合、可能な限り最小限にする必要があります。産業用途には、タイプ A のロープが適しています。

フローティングロープについて：9 mm のフローティングロープは必ずダブルロープとして使用してください。9 mm のフローティングロープでの懸垂下降は必ずダブルロープで行ってください。

安全に使用するための注意事項

製品の安全性は、併用する用具により影響を受けます。この製品は、CE マークを持つ墜落からの保護を目的とした個人保護用具（PPE）とのみ併用することができます。PPE システムでセミスタティックロープを使用する場合、そのシステム（下降器（EN 341）、フォールアレストシステム（EN 363）、モバイルフォールアレスターや調節型ランヤード（EN 358, EN 353-2）等）がロープとの併用に適合していることを確認してください。 併用する製品の取扱説明書や、製品に記されている使用可能なロープのタイプや径に関するマーキングにて確認してください。

ロープの連結：以下の結び方をお薦めします：**オーバーハンドノット**、もしくは**エイトノット**（8 の字結び）
ノットは必ず末端が **12 cm** 以上余るようにしてください。
ロープは、経年や使用により収縮することがあります。（原因の例：湿気や水分）

懸垂下降：懸垂下降をする時は安全のため、ロープの末端にストッパーノットを結んでください。

支点：墜落時の振れや衝撃を最小限に抑えるために、支点は可能な限りユーザーの真上に取るようにしてください。ユーザーと支点の間の連結部分（ロープ、スリング、ランヤード等）はできる限りたるませないでください。特にロープはたるませないよう注意してください。ロープを支点にセットする際は、使用中に損傷したり結び目が緩んだりしないようにする必要があります。
鋭利なエッジとの接触やジャミングは、ロープの性能を損ないます。予測可能な危険に対しては、必要となる適切な処置を施す必要があります。支点は最悪の状況に耐え得る十分な強度を持っている必要があります。エネルギーアブソーバー（EN 355 適合）を使用している場合でも、支点には少なくとも 10 kN の強度が必要です。

墜落を止めるためのロープ：セミスタティックロープはリードクライミングでの使用には適しません。ロッククライミングやアイスクライミング、ケイビング、キャニオニング及びレスキュー活動におけるリードクラインミングには、EN 892 に適合したダイナミックロープを使用する必要があります。ロープの両末端には、容易に消えないマーキングが記されたラベルが貼られている必用があります。
この製品の改造や改変は、製品の安全性能や機能を損ないます。メーカーにより認められた場合を除き、製品の改造や改変は行わないでください。
使用前と使用後に、ロープに損傷がないことを確認してください。ロープが正しく機能することを確認してください。製品の強度や機能を制限する磨耗や損傷が疑われる場合は、すぐに処分してください。

警告：この製品は、ざらざらした箇所や鋭くとがった箇所、有害物質（例：酸、アルカリ、ハンダ液、オイル、洗浄剤）、極端な高 / 低温、火花等有害となる物質や環境には近づけないでください。鋭く尖ったエッジや濡れ、特に凍結は繊維の性能を著しく損ねます。

警告：速い速度での下降やロワーダウンにより生じる摩擦熱はロープの外皮にダメージを与えます。特に、ナイロンの融点（約 215℃）やポリプロピレンの融点（約 160℃：フローティング ロープの芯がこれに該当します）に達した場合は危険です。フローティング ロープは、必ず水で湿らせたうえで使用してください。

使用環境

このロープは気温 − 35℃から + 55℃の間で、乾燥した環境での使用に適しています。

耐用年数

この製品の耐用年数は、主に使用の頻度や状況、その他の外的要素に影響されます。合成繊維製の製品は、たとえ未使用でも経年劣化は避けられません。経年劣化は、紫外線やその他の環境要因によって起こります。

最長耐用年数：未使用かつ適切な状態で保管された場合（「保管」の箇所を参照）12 年

使用頻度が低い場合：保管、使用方法が正しく、また使用頻度が低く目立った消耗箇所が無い場合 10 年

使用頻度が高い、または過酷な状況で使用する場合：汚れやすい環境（砂、埃）での連続する懸垂下降や岩角との磨耗等は、ロープを著しく消耗させ、寿命を数週間程度に短くしてしまう場合があります。原則として、以下のような場合、製品は廃棄されなければなりません：
外皮の毛羽立ちが激しい、芯が見えるほど外皮が傷ついた、化学薬品と接触した、大きな墜落（落下率＞ 1）をした
製造元が認める方法以外での修理は行わないでください。

保管、持ち運び、メンテナンス

保管：バックパックや袋等から出し、日のあたらない乾燥した涼しい場所で保管してください。化学薬品、特にバッテリー液との接触は 避けてください。テンション、圧力、荷重がかかった状態での保管はしないでください。

持ち運び：直射日光、化学薬品、汚れ、磨耗等を避けてください。ロープを保護するためには、ロープバッグの使用が最適です。

クリーニング：汚れたロープはぬるま湯で（必要であれば中性洗剤を使用して）洗い、十分にすすいでください。室温で乾燥させてください。乾燥機を使用したり、暖房器具の近くで乾燥させたりしないでください。

警告：この取扱説明書に記載されている注意事項を無視または軽視すると、重度の傷害や死につながる危険があります。

製品情報

製造元：エーデルリッド

ロープタイプと径：ロープタイプ（A または B）及びロープの径（EN 1891 の測定法に準ずる）CE 0123：この個人保護用具の製造を監査する公認機関（TÜV SÜD Product Service GmbH, 80339 Munich, GERMANY）

末端ラベルの記載例：「A 11 EN 1891」は、タイプ A で径が 11 mm のセミスタティックロープ（EN1891 適合）を意味します。